

個人情報保護に関する基本方針

公益財団法人 果樹産業振興桐野基金

公益財団法人果樹産業振興桐野基金（以下「桐野基金」という。）は、役員および表彰候補者等の皆様の個人情報を正しく取り扱うことが事業活動の基本であり、社会的責務であることを認識し、以下の方針を遵守することを誓約します。

1. 法令等の遵守

個人情報を適正に取り扱うために、個人情報の保護に関する法律（以下「保護法」という。）、その他個人情報の保護に関する関係諸法令および農林水産大臣をはじめ主務大臣のガイドライン等に定められた義務を誠実に遵守します。

また、特定個人情報を適正に取り扱うために行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（以下「マイナンバー法」という。）その他、特定個人情報の適正な取り扱いに関する関係諸法令およびガイドライン等に定められた義務を誠実に遵守します。

○個人情報とは、保護法に規定する生存する個人に関する情報で、特定の個人を識別できるものをいいます。

○特定個人情報とは、マイナンバー法に規定する個人番号をその内容に含む個人情報をいいます。

2. 利用目的

個人情報（特定個人情報を除く）は、利用目的をできる限り特定し、あらかじめ本人の同意を得た場合、および法令により例外として扱われる場合を除き、その利用目的の範囲内で取り扱います。

特定個人情報は、利用目的を特定し、本人の同意の有無に関わらず、利用目的の範囲を超えた利用はしません。

○本人とは、個人情報によって識別される特定の個人をいいます。

3. 個人情報の適正な取得と利用目的の通知等

個人情報を取得する際、適正な手段で得るものとし、利用目的を法令により例外として扱われるべき場合を除き、あらかじめ公表するか取得後速やかに本人に通知または公表します。

ただし、本人から書面で直接取得する場合には、あらかじめその利用目的を明示します。

4. 第三者提供の制限

法令により例外として扱われるべき場合を除き、あらかじめ本人の同意を得ることなく、個人情報（特定個人情報を除く）を第三者に提供しません。

また、マイナンバー法により例外として扱われるべき場合を除き、本人の同意の有無に関わらず、特定個人情報を第三者に提供しません。

5. 安全管理措置

取り扱う個人情報を利用目的の範囲内で正確・最新の内容に保つよう努め、また、安全管理のために必要・適切な措置を講じ職員および委託先を適正に監督します。

6. 保有個人データの開示等

本人からの保有個人データの利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加・削除、利用の停止、消去の求めに対し、法令に基づき対応します。

○保有個人データとは、保護法に規定するデータをいいます。

7. 苦情の処理

取り扱う個人情報に関する苦情に対し、適正かつ迅速に対応します。

8. 取扱い・管理の改善

個人情報の取り扱いおよび管理に関する内部検査を実施するなどして本保護方針の継続的な改善に努めます。

附則

この基本方針は、平成 29 年 12 月 5 日から施行する。